

# 「雄志」69号

衆議院議員

谷田川  
はじめ



## 立憲民主党千葉県第10区総支部 谷田川はじめ後援会事務所

〒287-0001 千葉県香取市佐原口 2164-2

TEL 0478-54-5678 FAX 0478-52-6991

Mail:info@hajime-yatagawa.com

HP:www.hajime.yatagawa.com



### 国会事務所

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-2-1

衆議院第一議員会館 1208号室

TEL 03-3508-7292 FAX 03-3508-3502

# まともな政治にChange!



いよいよ決戦の時!  
この戦いに自分のすべてをぶつけます!

早いもので一昨年3月に繰り上げ当選してから、2年4ヶ月が経過。この間本会議や委員会で合計19回質問に立ち、「地元千葉10区から日本をよくする」との信念のもと、国会活動を展開しました。これからも地元のお役に立てる国会議員であるべきと肝に銘じ、力を尽くして参ります。

さて、皆様のご支援で初当選を果たした熊谷俊人氏が4月5日に千葉県知事に就任。千葉県政も県民に身近になり、大きく変革することが期待されています。そうしたなか、6月21日に熊谷知事と約1時間にわたり対談する機会を得ました。詳しくは、2~7ページに掲載しましたので、ご覧下さい。これまで地元選出国会議員として地元の課題を知事と密接に連携して取組むことをできませんでした。しかし熊谷知事誕生を契機として、県政とスクランブルを組んで国政にアタックします。そうすることで解決の可能性が高まり、そのスピードが増すと確信しています。

これからは「千葉が変われば、日本も変わる」をモットーとして、極めて理不尽な国の政治を正し、まともな政治に変えていく所存です。そのための戦いが、今秋に実施される衆院選挙です。私は、これに自分のすべてをぶつけます。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和三年七月

谷田川はじめ

# 熊谷俊人 千葉県知事と対談

3月の知事選で県民の圧倒的支持を得た熊谷俊人氏。熊谷新知事がどのような考えで県政に取り組むのか？主に谷田川はじめの地元である千葉10区の課題を中心に、谷田川はじめが熊谷知事と対談しました。その内容を詳報します。（6月21日熊谷氏の事務所にて）

知事選挙を振り返つて

〔谷田川はじめ〕本日は時間を割いていただき、ありがとうございます。まず、知事選挙から振り返りたいと思います。

東日本大震災からちょうど10年目の3月11日に被災地の旭市に行きたいとの熊谷さんの意向があり、千葉県10区に1日割くということで来ていただいて、その日は千葉県10区内を私も同行しました。

朝6時から成田駅に立つて、そのあと成田から始  
まって6か所街頭演説をしました。すごいと思つた  
のは、6か所で話す内容が全く違うんです。その場に  
応じて皆さんのが何を望んでいるか全部熊谷知事の頭  
に入つてます。私もいろんな知事候補を見てきたけ  
れども、ここまで知事になる前に各地域の政策課題  
を頭に叩き込んだ人はいませんでした。

この姿を見て、入念な準備をしてきたなと思いま  
した。以前は3年前からと言つたが、もつと前からか  
もしれないと思いました。



俊人氏。熊谷新知事がどのような考え方で県政に  
千葉10区の課題を中心に、谷田川はじめが熊谷  
(6月21日熊谷氏の事務所にて)

**熊谷** 今、千葉県としては高齢者への接種は全国平均を上回るペースで進んでいます。概ね7月末には高齢者接種については日途が立ちます。また、6月

の終わりくらいから、県内的一部市町村で65歳未満の方が始まつていて、7月の中旬以降は一気に本格化していく。今の感覚で行くと9月から10月にな

るとワクチンを打ちたいと思っている方は殆どが一回目の接種を終わっていくようなスケジュールです。問題は、若い方々の中には、打たなくていいと思つ

ている方が少なくない。秋口からは、悩んでいる方や打たなくていいやと思っている人たちにどうやつて打つていたらかというステージになつ

ていく。一定レベルまで接種率がいかないと、集団免疫までいかないので。今どのような場所とか、インセンティブ

## ワクチン接種について

**【谷田川】** それでは、まず、一番の国民の関心事であ

【谷田川】 ということは、菅総理が10月、11月頃と言つた

【熊谷】千葉市長時代から、冬が始まるまでは、大体の目途がつくはずだと申し上げてきているので、意欲的というよりは非常に常識的な期限を設定されていると思っています。

のはオーバーではなかつたのですね。

**【谷田川】** 65歳未満のワクチン接種が始まる際には保育士や幼稚園の先生を優先的にやつてもらいたいとの声がありますが、そのようなお考えはありませんか？

## 県立佐原病院について

【谷田川】 次に県立佐原病院について伺います。県立病院と言えば、20年以上前から、県立病院の役割はどうあるべきかという議論がなされてきました。そして、一定の結論として、専門性に特化した医療を提供すべきとの考え方で、一般診療を行つていた県立東金病院と県立佐原病院が他に移管することが検討され、まず東金病院が、東千葉メディカルセンターへと改変されました。しかし、同センターは順調にいつているとは言えません。県立佐原病院は少なくとも地域の医療をしっかりと守つてもらうという前提に立て欲しいのですが、知事はどのようなご見解をお持ちですか？

**熊谷** 県立佐原病院に関しては、地域の拠点としての機能を高めていくことと、佐原病院を含めた県立病院の経営改善に向けた議論を始めました。県立佐原病院を県立でなくするという議論はしてい

ませんし、地域高齢化社会を支えられるような病院としてやつてきます。

【谷田川】それを聞いて安心しました。一時期、民間病院に移行する構想があつたのは事実ですが、今はそれがないということを理解してよろしいですね？

【熊谷】県立病院の収支が厳しくなつてるのは事実なので、経営の改革をしていかなければいけないのですが、現時点でそのような議論はしていません。

【谷田川】わかりました。ぜひ、地域医療をしつかり守るという姿勢の下、これから千葉県の医療体制を構築して頂きたいと思います。

## 東京オリンピックについて

【谷田川】熊谷知事がさすがだと思ったのは、オリンピックについては、1都3県の中でパブリックビューイングをいち早く中止を宣言される一方で、パラリンピックは障害者のためにも絶対に開催すべきだと強く主張しました。熊谷カラーラーが出ているなと思いました。その辺の思いを聞かせて下さい。

【熊谷】もともと千葉市長時代からオリンピックやパラリンピックはイベントとして扱つたら、国民負担があまりに高すぎると思つていました。日本社会の変えるべき点をオリンピック・パラリンピックによつて変えられるかが大きなポイントです。千葉市においては、LGBTパートナーシップ制度をスタートしたり、受動喫煙防止条例を作るなど、いろいろやつきました。パラリンピックが今回大事なのは、障害者のスポーツ環境が非常に遅れているからです。オリンピックのメダルが取れる国はスポーツ環境が整つてているので、それと同じくらいパラリンピック

クもメダル数を取るのが普通です。日本はオリンピックに対し、パラリンピックのメダルが非常に少ない。こういう国は先進国では日本しかない。オリンピックを契機に変わらない部分を日本社会がアップデートする大きなタイミングなので、地元でパラリンピックを開催して、一般の人たちがパラリンピック、パラアスリートを通じて障害者スポーツ、障害者

福祉に関心を寄せ、真的バリアフリーを実現する機会にしたいと思っています。

【谷田川】さて、文部科学委員会で過去3回ほどオリンピック・パラリンピックについて質問をしましたが、どうも組織委員会が情報を十分に開示しようとしていません。確かに組織委員会は民間団体です。しかし国民の税金、都民の税金が使われて、オリンピックを開催するわけですから、できるだけ情報を開示して、ましてや、感染が収束する見込みのない中で、いかに安全かということに関しても、誰に聞いても、「今、検討中です」、「今、考えています」ばかりです。プラックボックスなんですよ。だから、千葉県もオリンピック・パラリンピックの会場がありますが、組織委員会との情報共有が果たしてうまくいっているのかと心配していますが、この辺はどうでしょうか？

【谷田川】まさに、それは真っ当な意見なんです。その真っ当な意見が聞き入れられないとしたら、政府は統治能力がないと思わざるを得ません。

【熊谷】これらのことを見たときに、地方として声を上げていきます。

## 成田空港について

【谷田川】情報共有ができていないことはありませんが、百%共有されているわけではありません。組織委員会側も隠しているわけではなく、本当にこの段階においても走りながらやつてはいる。ぎりぎりの状態なんだと思います。医療関係者にも入つていただき形で、安全なオリンピックを実現するために、組織委員会と協議を重ねています。

【谷田川】私の選挙区の千葉10区は成田から羽田までの5市4町。この地域の将来を考える上でも、成田空港は当地域発展の原動力です。

沼田知事の時は、「国際線は成田、国内線は羽田、この原則は絶対に譲れません」と。沼田知事は県庁の生え抜きだから、成田空港の歴史に非常に詳しかつた。ですから、成田空港については相当主導権を發揮しました。しかしながら、首都圏の航空需要を考えた場合、羽田の拡張をしなければいけない。羽田の拡張をする以上は、千葉県の協力を得なければいけない。その点に関しては沼田さんも条件付きながら

10時40分までどうするのか、あと都県をまたぐ移動は慎んでくれと言つてはいる中で、都県をまたぐ前提の観客が入つてくる。国民に要請していること、オリンピックでやつていることが矛盾したら、国民の信頼を失う。それらも含めて今、組織委員会や国が、整合性の取れる形に整理して欲しいと要請しています。

組織委員会の側はイベント主催者ですから、できる限り従来の計画通り実施したいわけです。こちらは、今までずっとコロナ対応を現場で県民にお願いをしてきた立場ですから、大きく立場が違う。だからこそ政府が間に入つて、今までのコロナ対応とオリンピックとの整合性をとる行司役をしないと、大変なことになります。

【谷田川】まさに、それは真っ当な意見なんです。その真っ当な意見が聞き入れられないとしたら、政府は統治能力がないと思わざるを得ません。

【熊谷】これらのことを地方として声を上げていきます。



谷田川はじめ

やつてきた。ところが、堂本知事に本知事になつて、千葉県の職員だろう、千葉県の不利益になることを言つてどうするんだ」と大きな声で話したことがあります。熊谷知事がそのような思いを持つていることをはつきり確認できましたので、是非職員の方々に過去の歴史を踏まえた上で、主張すべきことを主張すべきだと指示していただきたいと思います。

【熊谷】 分かりました。

たのではないかと思っています。いい例が4本目の滑走路。千葉県からの3つの協力があつたからこそ、滑走路ができたことを頭に入れて頂き受けた。2つ目、滑走路問題。それは千葉県が全て引き受けた。1つ目は騒音問題。それは千葉県が埋め立てますから、漁業交渉。これも全部千葉県がやつた。3つ目は土砂、全部千葉県から運んだ。この3つの協力があつたからこそ、4本目の滑走路ができました。これによつて、国際線を飛ばす余裕が羽田にできてしまつた。当初は、国際線は限定的で、ちゃんと歯止めがあつた。しかし、いざれ国はそれを反故にするのではないかと心配していました。今、そうなつてしまつています。過去の経緯を十分わかつている県の職員なり県の政治家が少なくなつてしまつたことに危機意識を持っています。今、コロナ禍で、航空需要が激減しているが、羽田優先でやつてしまつ。両方少しずつやればいいことを、一方的に羽田というのにおかしい。それに対してもう千葉県としてしっかり言つて欲しいと思います。

【熊谷】 赤羽大臣に会つた時に申し上げています。

私は千葉市長時代から国に要望を重ねてきました。だから、過去の歴史は十分に理解しています。国も負い目が当然あるわけですから、千葉側は言い続けなければいけません。知事として国交大臣には会うたびに前提として申し上げていきます。

【谷田川】 お願いします。

【谷田川】 横芝光町は空港周辺の市町村の中で、住民の反対が多かつたので、空港の機能強化を受け入れるのを決断するのに時間がかかりました。最終的に、空港との共生をするとの決断をしました。それに對して、感謝の気持ちを具現化するための振興策はほとんど何も示されていないようです。佐藤町長としては、町の中心部から空港までのアクセス道路を1本造つて欲しい。そのための調査費を付けてもらいたいと知事に選挙の時に要望していましたが、その後、この件はどうなりましたか？

【熊谷】 以前から佐藤町長とは付き合いがあり、横芝光町として大事にしている部分は以前から承知しています。成田空港に関する地域プランがありますが、県として積極的に関わっていく必要があると考

えています。例えば、多古町や横芝光町の要望に応えようとするだけでなく、産業用地としての可能性などを県としても評価をして、その観点からアクセス道路をどう位置づけていくのか。まずは、県としての考え方を早く整理しようということでやつています。

昭和53年に開港する際、まだ千葉港からの燃料パ

## 土屋駅設置は国との約束

【谷田川】 成田空港に関してもう一点。成田空港を開業するにあたつて、約束したことが履行されていないことがあります。それは、成田市土屋地先に駅が設置されていないことです。

いずれにしても、第三滑走路、機能強化に理解をしていたいただいた地域の方々に、県として何をするべきかは県の責任なので、オール県庁でやつていきます。

【谷田川】 そうすると、来年度の予算で調査費がつくという理解でよろしいですか？

【熊谷】 調査費を出すか出さないかは現時点で約束はできないが、できる限り横芝光町の思いにこたえたいと思います。

【谷田川】 千葉県全体を見た時に、千葉県の東側に雇用の創出をしたいという思いを、街頭演説の場で、繰り返し話をされました。だからこれは知事の肝いりだと思いましたが、その具体的なビジョンを教えて下さい。

【熊谷】 私はもともと、地域活性化で一番重要なのは雇用だと思っているので、雇用を作るためには産業用地も必要だと思つています。第三滑走路ができる、東側に広がっていく中で、いかに東側に産業の種地を作れるかという大きなテーマがあると思つています。横芝光も多古もそういう絵姿を町として描いています。我々は県として横芝光や多古に限らず、機能強化に伴つて成田空港周辺、特に東も南も意識した上で、産業用地をどこに可能性高く造れるのかを調査しています。

【谷田川】 空港の東側に雇用創出をしたいとの知事の強い思いを共有し、私も一緒に頑張ります。

イ・ブライアンが完成していませんでした。その代替として鹿島港から国鉄の貨物線で燃料を運ぶことになりました、土屋地区がその拠点でした。その頃、空港反対の過激派が燃料輸送断固粉碎を叫んでいて、地域住民は、協力に二の足を踏んでいました。しかし、国から強い要請もあり、暫定燃料輸送に応じることになりました、その見返りに土屋駅設置が約束されたとのことです。当時の運輸省幹部も、「紙には残っていないが、どうも約束したようです。」と認めてくれています。これを踏まえて、一昨年の国土交通委員会で、赤羽国交大臣に「国も土屋駅設置に協力すべきだ」と質問しましたところ、「まず成田市から要望をあげてもらいたい」との答弁がありました。これを受け、今、成田市では、需要予測調査を行つていて、その結果が出たら、国に陳情に行くことになっています。是非千葉県も協力して下さい。

【熊谷】頭に入れておきます。

## 銚子沖風力発電について

【谷田川】知事就任早々、4月17日の旭市新庁舎の落成式に出席した後、銚子まで行かれました。流石だと思いました。

【熊谷】銚子には知事就任後、できるだけ早く行こうと思つていきましたので。

【谷田川】時間を有効活用されていますね。移動距離を短くするのがコツですね。知事は銚子の風力発電の現場を視察したと伺っています。風力発電事業は銚子の発展に欠かせない一大事業ですが、この事業にどのような見解をお持ちかお聞かせください。

【熊谷】私はもともと風力発電に関心があり、10年位前から風力発電は銚子が有望だとずつと見てきました。本州の中で、銚子沖が非常に安定していて、大

## 銚子沖風力発電について

**【谷田川】** 知事就任早々、4月17日の旭市新庁舎の落成式に出席した後、銚子まで行かれました。流石だと思いました。

**【谷田川】** 時間を有効活用されていますね。移動距離を短くするのがコツですね。知事は銚子の風力発電の現場を視察したと伺っています。風力発電事業は銚子の発展に欠かせない一大事業ですが、この事業にどのような見解をお持ちかお聞かせください。

**【熊谷】**名洗港については6月の補正予算で、整備予算を計上しています。もちろん事業者の提案に、名洗港をメンテナンス港にしたいという意向があるこ

【谷田川】 風力発電の機材を運搬するためのメンテナンス港が必要になります。名洗港を何とか県の支援でメンテナンス港にしてもらいたい。その辺はどうですか？

たところ、「まず成田市から要望をあげてもらいたい」との答弁がありました。これを受けて、今、成田市では、需要予測調査を行つていて、その結果が出たら、国に陳情に行くことになつています。是非千葉県も協力して下さい。

【熊谷】頭に入れておきます。

イ・ブラインが完成していませんでした。その代替として鹿島港から国鉄の貨物線で燃料を運ぶことになりました。土屋地区がその拠点でした。その頃、空港反対の過激派が燃料輸送断固粉碎を叫んでいて、地域住民は、協力に二の足を踏んでいました。しかし、国から強い要請もあり、暫定燃料輸送に応じることになりました。その見返りに土屋駅設置が約束されたとのことです。当時の運輸省幹部も、「紙には残っていないが、どうも約束したようです。」と認めてくれています。これを踏まえて、一昨年の国土交通委員会で、赤羽国交大臣に「国も土屋駅設置に協力すべきだ」と質問しました。

## 茨城県との連携が重要

**【谷田川】** 銚子のすぐ北は茨城県。熊谷知事はかねてから、千葉は茨城といろいろな面で協力すべきだと主張されています。特に農業についてそうすべきと。それについて聞かせて頂けますか？

【谷田川】 どのくらいの予算を付けたのですか？  
【熊谷】 6月の補正予算で4億8500万円計上しています。名洗港をメンテナンス港への要望があつた場合に迅速に対応できるよう、既設の防波堤を修繕するための予算です。

【谷田川】 どのが前提であります。県としても名洗港をメンテナンス港にできる環境整備を国と一緒にやってやつていきます。その決意は、予算という形で示させていただいています。



## 熊谷俊人千葉県知事

神奈川と千葉は立ち位置が違うことを実感していく。神奈川は東海道や西日本の入り口、埼玉は東北や北陸と結ばれているが、千葉の先にはない。唯一あるのは茨城です。銚子を含めて実質的生活圏は同じ地域が多く、茨城も同じ立場です。茨城に行く人以外茨城を通る機会はありません。「ちばらき」というだけあって、地理的特性が近いということが分かれます。

千葉と茨城  
は地理的特性  
だけでなく産  
業などの戦略  
面でも共通項  
が多いです。  
両者とも農業

県かつ漁業県。お互に負けないよう切磋琢磨することは重要ですが、時には協調して海外販路の拡大やブランド化を進めたり、観光戦略を進めるべきです。今まで茨城は千葉を向いていましたが、北関東自動車道がでてからは、茨城は群馬・栃木との連携を深めています。千葉は唯一の盟友を今失おうとしています。千葉から声をかけて、一緒にやれるものはやつていこうという戦略グループを作る重要なタイミングだと思っています。

【谷田川】 千葉県は農業県です。選挙区の中で一番後継者が育つているのは旭市で、なぜ旭市にそれができたかというと、儲かつてゐる農家が多いのです。調べてみると、施設栽培を千葉県下で最初にやりだした。施設栽培は相当高収益。儲かつてゐるから後継者が生まれる。農水省の役人によく言うのですが、旭でうまくいかないことは、全国でもうまくいかない。大消費地である東京からも近く、後継者も育つてゐる。何かしら最先端の農業をやる時は、旭市から実験すればうまくいくのではないかと言つています。

## 農業の振興について

【谷田川】 実は 谷田川という姓はもとは茨城なんです。鹿島郡の大野村。今は鹿島町と合併して鹿嶋市となっていますが、そこが谷田川家発祥の地。私にとつても文字通り「ちばらき」県。

**【熊谷】** 大井川知事はもともと勉強会で一緒なので選挙前から茨城との連携を打ち出すことを予め伝えあり、当選後もやりましょうと声をかけています。しかるべきタイミングで、茨城とはしっかりとし会議本を作つて、いきます。

茨城県知事ともお会いになられたんですね?

やつていこうという戦略グループを作る重要なタイミングだと思っています。

深めています。千葉は唯一の盟友を今失おうとしています。千葉から声をかけて、一緒にやれるものは

今まで茨城は千葉を向いていましたが、北関東自動車道が開通してからは、茨城は群馬・栃木との連携を

とは重要ですか。時には協調して海外販路の拡大やブランド化を進めたり、観光戦略を進めるべきです。

県かつ漁業県。お互い負けないよう切磋琢磨するこ

片や、他の地区では耕作放棄地や、後継者の問題が

いいきつかけになります

巻中央について

横たわります。例えば、東庄町はSPF豚肉といちじうが特産品です。畜産農家は必ず排泄物が出ます。耕種農家と連携して畑などに利用しますが、雨の時期など畑に入れないので、たい肥のストックが満杯になつてしまふという問題があります。農家のきめ細かいニーズに県として何とか対応していただきたい。私が県会議員の頃は生産額は北海道に次いで2番目

**谷田川** 圏央道は総延長3百キロ。開通していない大栄、横芝間18キロは私の選挙区です。実は国会に返り咲いてから赤羽国交大臣に、なぜここだけ最後に遅れたのですかと質問しました。

だつたが、今は4番目まで落ちました。千葉県の農業所得を増やして、農業従事者がどんどん増えて行って、新しい農地を開拓するくらいの農業県になつて欲しい。その辺の知事の思い入れはどうですか？

【熊谷】大事なのは所得と農業生産額。ビジネスとして成り立つことが一番重要です。設備投資をする農家の方に、手厚い支援をしていくべきだらうと思

う。あとは畜産に関しては屈指の畜産県だと思つて  
いるので、畜産の部分も含めて農家の負担軽減もそ  
うだが、儲かるようにしなければなりません。そのた  
めには新規参入をもつと呼び込んでいかなければい

けない。今はITの世界が農業に入っている。もつと  
いろんな背景を持つている人が、農業に参入していく  
ようにしていかなければいけないと思っています。

**【谷田川】** 結構新規参入者が入ってきてきそうな皮膚感覚はありますか？

**熊谷** お付き合いしている人でうまくいっている人の中には、結構ＩＴ産業から来ている人がいます。ハウス栽培も含めて、水耕栽培設備で農業をやる場合は機械管理の世界になってきてます。ＩＴがわ

かつていないと、先端的なことをする場合はなかなか難しく、農業に興味があるだけでなく、ITの世界

からビジネスとして農業に向き合っていくタイプの人ももつと千葉県に呼び寄せていきたいです。

**【谷田川】** 是非、新規参入者が増えるのを期待しています。新しい血が入ると雰囲気が変わつて、発展の

人口減少を食い止めるために

**【谷田川】** 千葉県東京事務所から統計資料を毎月頂戴するので人口について見てますが、私の選挙区は成田を除いて減少の歟止めがかかるない。先ほど

知事が言われたように、県の東側に雇用の場を作ることが人口の減少を食い止める一つの大切な要素になりますか？

**【熊谷】** 銚子連絡道路をいち早くつくるといけません。物流を促進させ、雇用の場を作るためにも重要です。銚子に関しては漁港整備をスピード感をもつて行う。今回の補正予算でも多額の予算を計上しています。銚子港を拠点に雇用を維持し、拡大していくことが一番大事だと思います。あとは海岸線の活用について指示をしています。九十九里のあれだけの環境がありながら、ビーチとしての魅力づくりがまだまだできていません。

**【谷田川】** そうなんです。例えば、浸食のため、横芝光町は海水浴場が開設できないでいる。国や県の関係部署に行つても、抜本的な解決策がなかなか見いだせない状況です。

**【熊谷】** 空き家対策ですが、コロナ禍で都会から移住する人が増えていて、各市町村で取り組んでいますが、県としてチームを組んで、各市町村が積極的になるよう応援していただけませんか？

**【熊谷】** 移住・定住も含めて、二地域居住とかテレワークとか、それぞれの地域の実態を踏まえて、いかに千葉県を、外房や南房総を結びつけるか検討するよう指示しています。

**【谷田川】** 市町村だけでなく、県がバックアップして体制を組めば、安心して移住する人も多くなるの

で、ぜひ県として主導的に取り組んで下ささい。

**【熊谷】** このことをしつかりPRする必要があるということをも言っています。



**【谷田川】** 地域おこし協力隊について申し上げます。私の落選中に銚子の越川市長から要請があり、国から年間4百万円助成されますが、過疎地域や半島地域以外の首都圏は対象外でした。しかし、銚子のような、過疎になる前に踏ん張っているところを応援しないのはおかしいと、当時の総務省の担当者に言つたら、「確かに谷川さんの言う通りです。過疎になる前に応援する必要がありますね。」と、2005年からの10年間に11%減少したところも対象になりました。その結果私の選挙区内では銚子の他にも匝瑳、香取、多古が助成を受けられるようになりました。

こうした市や町の要望を受けて、県が集約して国に対しやれば、すぐにつくられます。県は国の出先機関ではなく、市町村を取りまとめて、一緒になって働きかける主体でなければいけません。それをぜひこれからも実践していただきたい。特に適当に仕事しているんだという感覚を持っている人がまだ少なくからずいるので、是非気合を入れて、県の職員の方々を指導いただきたい。

**【熊谷】** そのあたりは、現場の代表者として、どちらに立つかを分かつておる職員を増やしたい。

**【熊谷】** こちらこそよろしくお願いします。

## 教育委員会の体制について

**【谷田川】** 最後に、教育委員会の人員体制について申し上げます。教員出身者の割合が千葉県は多く、約6割を占めています。現場の教員がなぜ教育委員会に来るかというと、将来の管理職の登竜門になつてゐるからです。しかし、現場の教職員から行政職に来ると給料が下がつてしまふ。多い人だと年間百万円違います。自分が教育委員会に籍を置いているときは、長期的な、挑戦的な課題を極力避けて、平穀無事に過ごし、早く現場に帰りたいと思う。そういう人が多過ぎます。そういう人は現場の優秀な先生。優秀な先生に教えられれば、生徒も優秀になる。現状はあまりにもアンハッピーな状態になつてゐるので、是非優秀な先生は現場に戻して欲しい。6割は多過ぎます。少なくとも4割程度にして欲しいと思います。そうすると教育委員会に人が不足することになり、大変などの声もありますが、教育委員会は現場をサポートするためにあるのだから、現場優先（スクーデント・ファースト）でやるべきです。是非知事からも後押しをお願いしたい。

**【熊谷】** 事務と教員の割合は永遠のテーマで、千葉市長在職中、千葉市教育委員会のことについて議論をしました。谷田川さんの提言をしつかり受け止めさせていただきます。

**【谷田川】** 今日は多岐にわたりご教示いただき、本当にありがとうございました。私の地域の課題について知事になる前からしつかり頭に入つておる熊谷知事ですから、今日お話しした内容の殆どは、4年間の任期で道筋がついてくるのではないかと思えました。今後とも密接に連携を取らせて下さい。

# 優秀な教員を教育現場に戻せ！ 安心・安全なオリ・パラは開催できるのか？

谷田川はじめが5月12日、26日の両日、文部科学委員会で質問に立ちました。

12日の質問では、まず文科省の日本語指導の必要な児童生徒への支援事業について言及。何と、この事業が始まった8年前から、千葉県教育委員会が市町村の意向を全く聴取することなく、国への申請を行つていたことが判明。

谷田川はじめは、「これは千葉県教育委員会の失態だ」と指摘。「この要因の一つは、千葉県教育委員会の人事のあり方だ。今、同委員会に占める教員出身者の割合は約6割。多すぎる。教員出身者は、将来の校長や教頭の登竜門ということで、県教育委員会で働いている。しかし、給料は教育現場で働いている時より下がり、慣れない行政の仕事に苦労している。それ故、自分が教育委員会在職中は、長期的で挑戦的な課題は避け、平穀無事に大過なく勤め、早く現場に戻りたいとの意識が働く。しかし、こうした方々は、学校現場ではとても優秀な教員。こうした人たちを県教育委員会からできるだけ現場に戻すべきではな

いか？」と質問。

これに対しても、



答弁する萩生田大臣



いか？」と質問。  
川が繰り返し質問しても、丸川大臣は「首都直下型地震が起きて、その翌日に開会式ができるか離れているのは、と言えば、中止も

日本教育を考えたときに極めて課題が大きい。今回の御指摘をきつかけに、しつかり検討したい」と答弁し、谷田川の提案に前向きな姿勢を示しました。

オリンピック・パラリンピック問題に関する質問には、丸川大臣はあくまでも「日本国民の安全・安心を守る」と繰り返すのみで、具体的で納得できる答弁はありませんでした。

間もなく、東京オリンピックが開催されます  
が、感染拡大が止められない状況下では、無観客開催は止むを得ない判断です。それ以外、国民の命と健康を守ることはできません。

医療体制が逼迫していく  
も東京オリ・パラを開催する



答弁する丸川大臣

# 衆院選に向けて、駅頭や街宣での活動を加速！

今年の秋までに間違いなく実施される衆院選挙。それに向けて、谷田川はじめは駅頭や街頭での活動を積極的に展開しています。谷田川はじめの姿を見かけたら、是非、声をかけて下さい。



5/17 JR成田駅西口 5:45~8:45



5/20 小見川駅 6:00~7:50



5/31 下総神崎駅 6:20~8:20



6/1 旭駅 5:55~8:05



6/3 干潟駅 6:00~8:00



6/7 銚子駅 5:50~7:50



6/8 八日市場駅 5:50~8:10



6/9 飯倉駅 6:00~8:00



6/15 公津の杜駅 5:45~8:45



6/18 京成成田駅 5:55~8:45



6/21 佐原駅 6:10~8:15



6/22 大戸駅 6:15~8:15



6/26 成田市内で街宣活動



6/27 香取市内で街宣活動

## 後援会・支援団体の紹介

# すみれ会

(旭市)

一田中喜久子すみれ会会長(写真:谷田川の左隣)の話ー

私たち「すみれ会」は、昭和49年に「花と緑を愛する友の会」として発足しました。現在は、市民会館前に季節の花を定期的に植栽し、夏場は公園の草取りなどをしています。会員100名ほどで活動しています。また、施設の慰問も行っています。

谷田川代議士とは、10年ほど前に取組みについて後援会の機関紙に載せていただいてから、先生を慕う有志の仲間たちと、行事など参加しております。

谷田川さんの益々のご活躍を期待しております。

7/2 封筒詰めの作業をすみれ会の皆様に手伝っていただきました。



### 熊谷知事との一連ポスター



### ●ポスター掲示のお願い

左記のポスターを千葉10区内に貼り出して頂けませんか?

### ●あなたの力をお貸し下さい

ポスター掲示、チラシのポスティング、駅頭行動、イベント企画、準備などボランティアスタッフを募集しています。

### ●後援会ニュース「雄志」

#### 定期購読会員募集

谷田川はじめと支援者を結ぶ機関紙「雄志」を年4回発行しています。あなたのご意見を反映します。

**年会費一口2,000円(何口でも可)**

**購読料のお振込先**

郵便振替口座 00110-9-390288 「谷田川元後援会」

**千葉県第10区在住のお知り合いの方を是非ご紹介下さい。**

### 谷田川はじめプロフィール

1963年1月17日香取市生まれ

千葉県立佐原高校、早稲田大学政治経済学部卒業

千葉県議会議員4期、衆議院議員2期、松下政経塾出身  
在塾中 米国下院議員政策スタッフを経験

現在、立憲民主党公務員調査会副会長

文部科学委員会、決算行政監視委員会、憲法審査会に所属  
立憲民主党千葉県連副代表、千葉県ハンドボール協会会長

冠婚葬祭等の情報がありましたら、  
谷田川事務所までご連絡下さい。

メッセージの手配をさせて頂くとともに、日程調整が  
つけば、谷田川はじめが顔を出させて頂きます。



ご連絡お待ちしています

**TEL 0478-54-5678**

**FAX 0478-52-6991**